

福島第一原子力発電所

免震重要棟前の線量低減について

平成24年10月22日

環境線量低減対策

目的：福島第一原子力発電所で従事する作業員の移動時の線量低減を目的とする。

集塵作業：平成24年1月7日～1月30日（公表済み）

鉄板敷設作業：平成24年8月20日～9月26日



東京電力

1

対策① 集塵作業 ～平成24年2月3日 公表済み～

実施期間：平成24年1月7日～1月30日

実施範囲：免震重要棟前駐車場（バス運行ルートを除く，下図  ）

実施方法：主に路面上の小ガレキ等を集塵機により集塵

実施結果：胸元の平均線量率で約34%低減を確認

（実施前）82 [$\mu\text{Sv/h}$]  （実施後）54 [$\mu\text{Sv/h}$]



〈使用した集塵機〉




東京電力

(C)GeoEye / 日本スペースイメージング

2

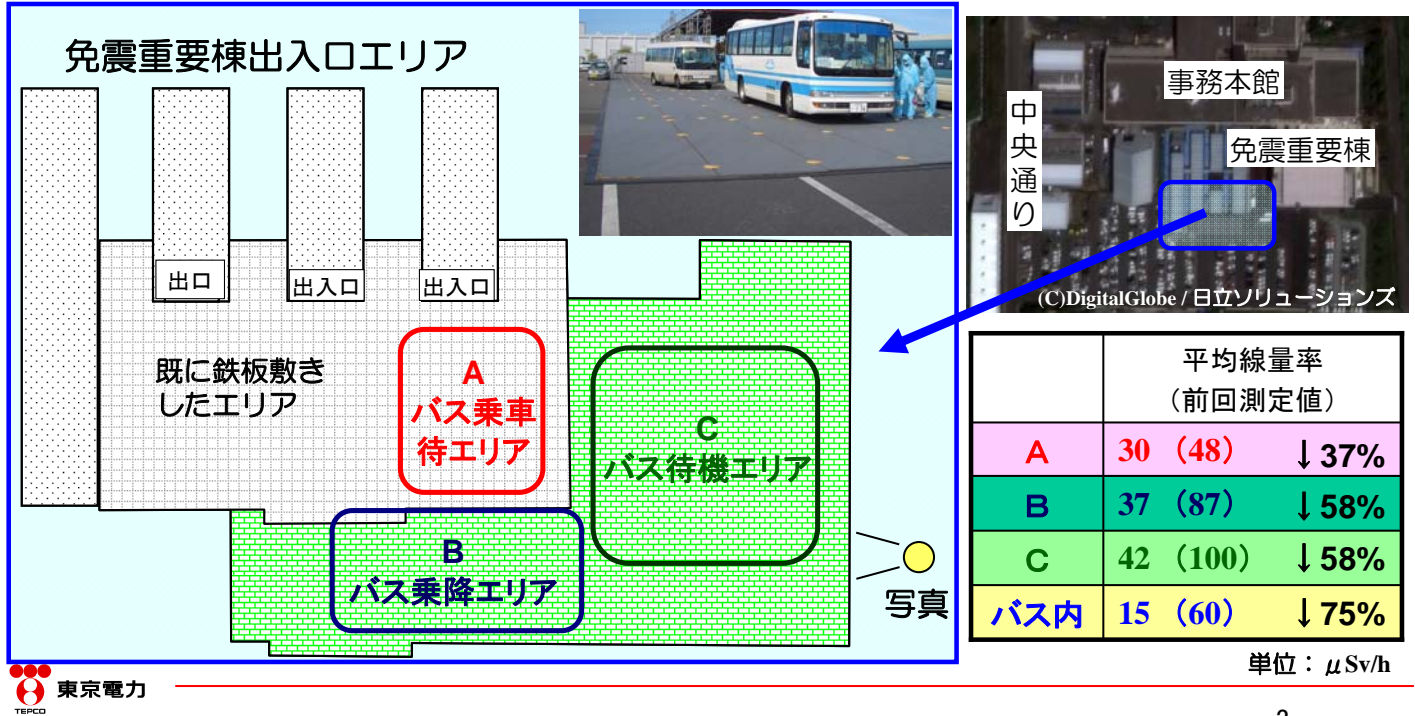
対策② 鉄板敷設作業

実施期間：平成24年8月20日～9月26日

実施範囲：免震重要棟出入口前 移動用バスの乗降／待機エリア 下図（）

実施方法：ゴムマット（厚さ10mm）＋ 鉄板敷設（厚さ22mm）

実施結果：胸元の平均線量率で約58%低減を確認



まとめ

福島第一原子力発電所で従事する作業員の移動時の線量低減を目的に、免震重要棟前エリアの線量低減対策を実施した。

対策①・・・集塵作業

免震重要棟前駐車場全体の線量率（胸元付近）が約34%低減し、
平均で概ね54 [μSv/h]となった。 [平成24年1月、現在]

目標：待機中を含めてバス内での線量率が30 [μSv/h]以下

対策②・・・鉄板敷設作業

免震重要棟出入口前 移動用バス乗降／待機エリアの線量率（胸元付近）
が約58%低減し、37～42 [μSv/h]となった。また、バス内では
約75%低減し、15 [μSv/h]となった。 [平成24年9月、現在]

今後、免震重要棟前の環境維持、及び継続した線量低減に努める。